

■導入機能の考え方

本施設への移転が想定される機能

- 保健センター
- 子育て世代包括支援センター
- 子ども家庭総合支援拠点
- 総合福祉センター

ウェルネス拠点基本構想において指針として位置付けられている機能

- どんな天候でも子供を安全に伸び伸び遊ばせることができる
- 子どもを預けることができる
- 子どもが学べる
- 最新技術や特別な体験ができる
- 異文化に触れることができる

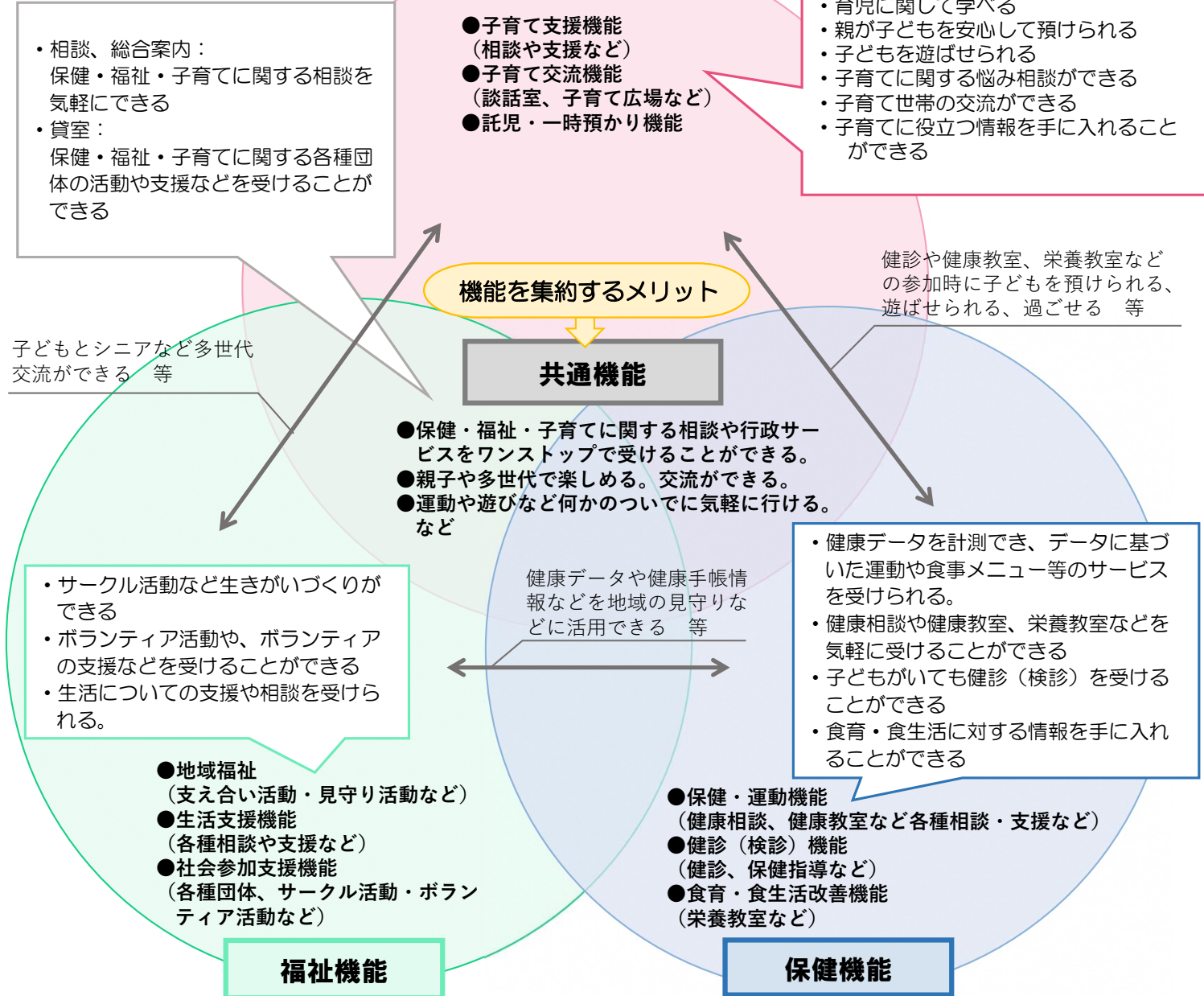
本施設／文化施設

市保健福祉部内で検討した機能

- 保健機能
 - 健康関連の情報を手に入れることができる
 - 健康データの計測やデータに基づいた食事や運動プログラムへの参加ができる
- 福祉機能
 - 親同士や多世代で交流できる
 - 高齢者や市民が社会参加することができる
 - 相談支援を受けることができる
- 子育て支援機能
 - 安心して子どもを預けることができる
 - 子育てに関する悩み相談ができる
 - のびのび遊べる
 - 子育てに役立つ情報を手に入れることができる

■保健・福祉・子育て支援施設の導入機能

※ 第1回委員会でのご意見やアンケート調査等から導かれるイメージ等



保健・福祉・子育て支援施設（仮称）の導入機能と配置方針【②導入機能の配置方針（案）】

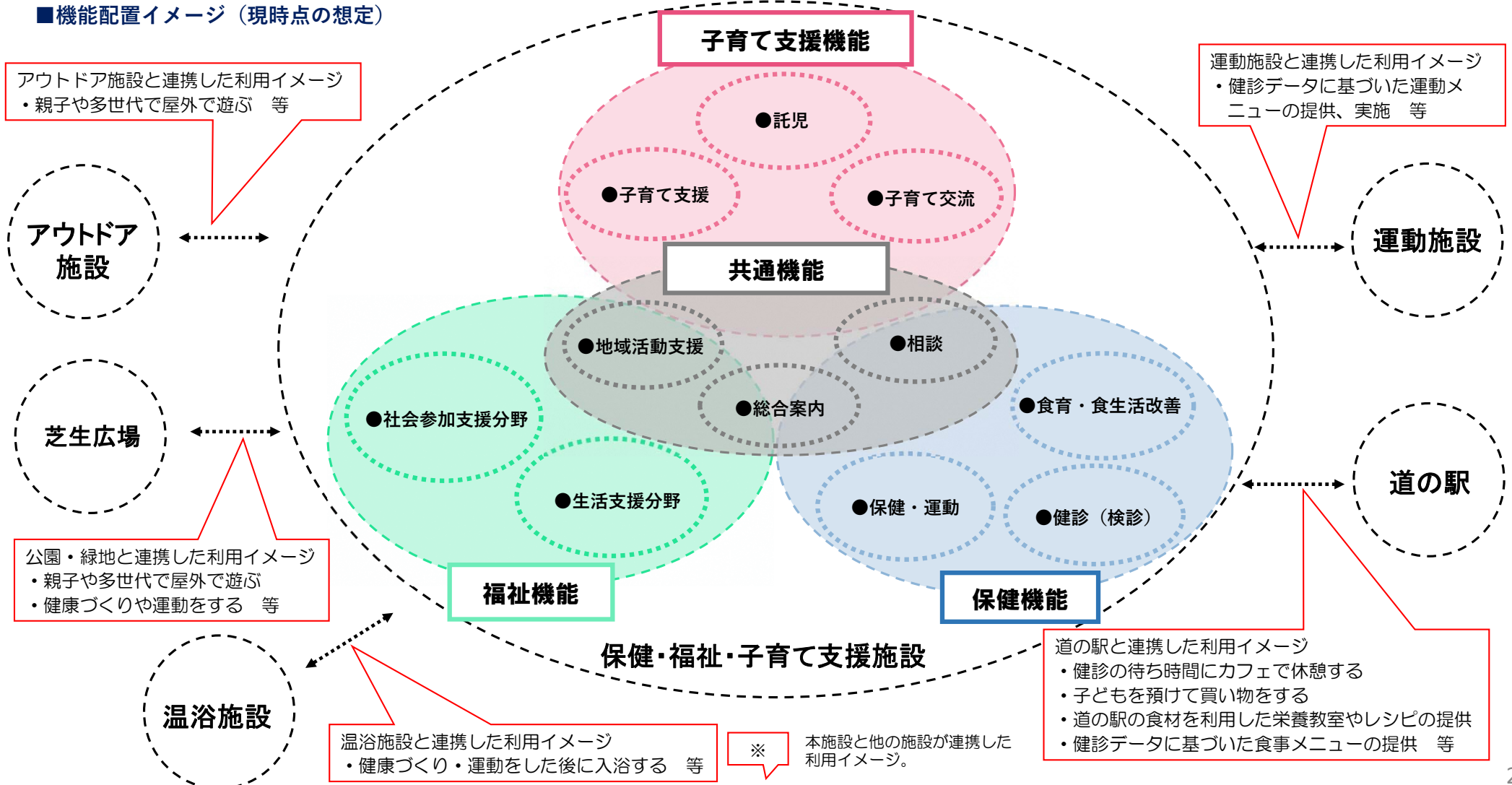
■機能配置の考え方

- 先進コア街区の施設配置を踏まえ、他の施設と機能連携をしやすい配置とする。
- 共通機能（総合案内）等が、本施設の入り口部分にあり、利用者が最初に目にする配置とする。
- 保健・福祉・子育て支援の各機能のうち、関係性・つながりが深い機能が近くなるように配置する。
- 配置が検討される芝生広場側を前面とし、屋内外が連続した使い方ができる配置とし、前面側に多くの市民が利用する機能を配置し、背面側に市民利用の頻度が低い行政的機能を配置する。
※各機能に対応する諸室を設置するのではなく、1つの場が複数の機能を兼ねる多目的化・共通化を図る



※参考事例：立川市子ども未来センター
旧市役所の建物を改築し、子育て・教育支援、文化芸術活動の支援、市民活動支援、にぎわい創出、行政機能の補完という5つの機能を併せ持つ複合施設。多目的な利用が可能な会議室があり、前面の芝生広場と連続した利用ができるようになっている。

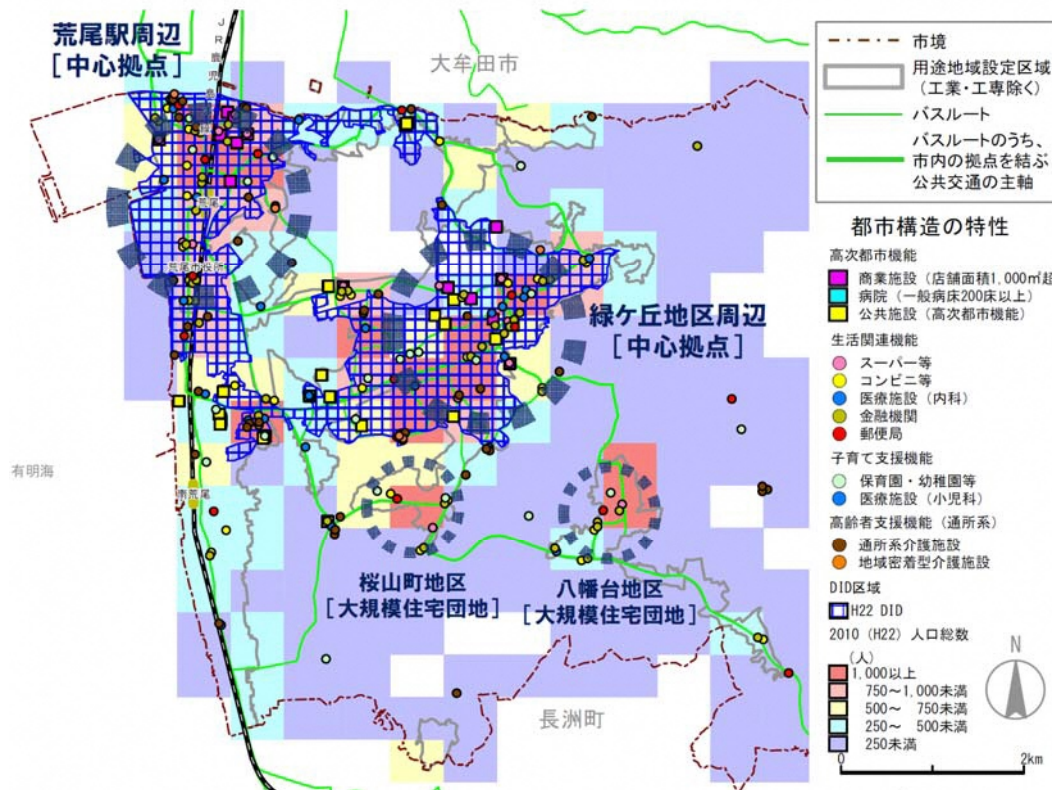
■機能配置イメージ（現時点の想定）



3. 目指すべき都市像

都市構造の特性

- 自然や地形等、土地の固有条件に即して土地利用がなされている。
- 2つの中心拠点（荒尾駅周辺、緑ヶ丘地区周辺）と一定の人口集積を有する大規模住宅団地（八幡台地区、桜山町地区）を中心に、市街地が形成されている。
- 都市機能は中心拠点と大規模住宅団地及び主要な公共交通軸沿線に、概ね集積している。
- 現状では緩やかな人口減少下で、比較的コンパクトな都市構造を維持している。



中心拠点に求められる機能

荒尾駅周辺

- 鉄道、有明海沿岸道路等による**広域交通アクセスを活かしたゲートウェイ・広域交流機能**
- 旧市街地に多数の高齢者が居住する現状を踏まえた**健康・福祉・多世代交流機能**
- 子育て世代の育児環境を向上させる**子育て支援機能**
- 市民の最寄品、買回品需要に対応する**大規模商業機能**
- 日常生活の利便に資する**生活関連機能**

荒尾競馬場跡地活用の基本コンセプト

人が集まり賑わいがあふれ、自然豊かな環境で安心して暮らすことができる、良質の都市空間の創造

『人・自然・未来をつなぐ あらお再生拠点』

～新たな価値を創造し、次世代に引き継ぐ荒尾市の新たなシンボルへ～

- 緑地・レクリエーションゾーン**
 - ・有明海との自然共生、憩い
- 住宅地ゾーン**
 - ・戸建住宅、集合住宅地
- 利便施設ゾーン**
 - ・市民の利便施設を整備
- 商業系ゾーン**
 - ・商業、業務施設を誘致

緑ヶ丘地区周辺

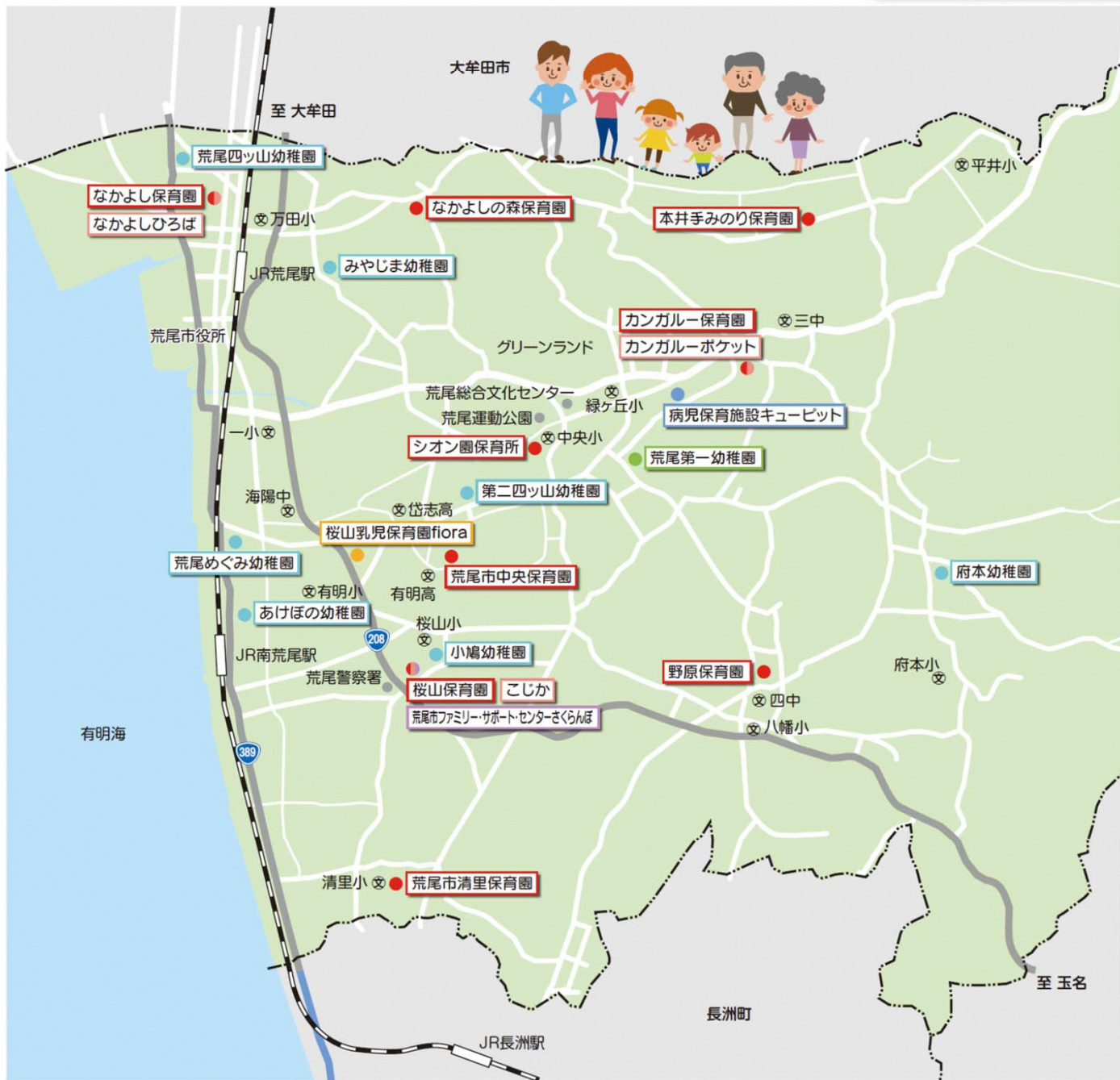
- 良好な都市環境整備による**施設ストックを活かした文化・スポーツ・レクリエーション機能**
- 市民の最寄品、買回品需要に対応する**大規模商業機能**
- 日常生活の利便に資する**生活関連機能**

緑ヶ丘地区周辺の土地利用ゾーニング

- アミューズメントゾーン（グリーンランド）
- 商業核ゾーン
 - ・あらしシティモール
 - ・バスセンター
- 文化・スポーツ・レクリエーションゾーン
 - ・市民体育館
 - ・総合文化センター
 - ・荒尾体育センター

荒尾市の教育・保育施設等一覧

安心な子育てを
サポート！



区分	施設名	所在地	電話番号 (市外局番0968)
保育所	荒尾市清里保育園	牛水1622番地	68-4123
	なかよし保育園	日の出町11番24号	62-0749
	シオン園保育所	荒尾4110番地	62-0853
	桜山保育園	桜山町2丁目12番5号	68-0055
	野原保育園	川登53番地	68-2623
	本井手みのり保育園	本井手1771番地2	66-0694
	荒尾市中央保育園	増永2299番地2	64-1086
	カンガルー保育園	緑ヶ丘3丁目10番地5	65-8655
	なかよしの森保育園	万田167番地2	62-0744
	認定 こども園	あけぼの幼稚園	増永962番地1
荒尾めぐみ幼稚園		増永647番地2	62-0417
荒尾四ツ山幼稚園		西原町2丁目3番34号	62-0649
小鳩幼稚園		一部2182番地266	68-1104
第二四ツ山幼稚園		荒尾2835番地	62-0971
府本幼稚園		榊970番地	68-4764
みやじま幼稚園		万田918番地1	62-6234
小規模保育事業	桜山乳児保育園fiora	増永1800番地	82-8963
幼稚園（私学助成）	荒尾第一幼稚園	川登1823番地15	68-0175

地域子ども・子育て支援事業
 荒尾市では、「地域子ども・子育て支援事業」として、すべての家庭が安心して子育てができるようサポートしています。
 ※ファミリー・サポート・センターや病児・病後児保育は利用料が無償化の対象となる場合があります。（P7参照）

【地域子育て支援拠点】
 リズム遊びや親子体操などの活動や園庭開放、育児相談などを行っています。

【ファミリー・サポート・センター】
 子育て中の保護者が仕事や急な用事で子どもの世話ができないときに地域の方がサポートする会員同士の相互援助活動です。（事前に利用登録が必要）

【病児・病後児保育】
 子どもが病気の時、保護者や保育所等に代わって病院に併設した病児保育施設が一時的にお預かりします。（事前に利用登録が必要）

【一時保育】
 荒尾市清里保育園（公立）にて、保育所、認定こども園、地域型保育を普段利用していない子どもを対象に、一時的に保育が困難となった場合に、通常の保育時間の中で一時保育を実施しています。（市内の私立保育所では施設の自主事業として実施有り）
 ※利用日数、人数には上限があり利用をお断りする場合があります。

区分	施設名	所在地	電話番号 (市外局番0968)
地域子育て 支援拠点	こじか	桜山町2丁目12番5号 (桜山保育園内)	68-0055
	なかよしひろば	日の出町11番24号 (なかよし保育園内)	62-0749
	カンガルーポケット	本井手1558番地117 カンガルーハウス1階	65-8655
ファミリー・ サポート・センター	荒尾市ファミリー・サポート・ センターさくらんぼ	桜山町2丁目12番5号 (桜山保育園内)	68-0055
病児・病後児保育事業	病児保育施設キュービット	荒尾4160番地256 (こどもクリニック内)	65-8181